

宇部市民オーケストラ

第11回 気軽にアンサンブル

♪ 日時：2012年7月8日（日）午後2時開演

♪ 場所：男女共同参画センター・フォーユー3階ホール

♪ 主催ならびに演奏：宇部市民オーケストラ

♪ 後援：宇部市民オーケストラ後援会



梅雨明け間近となった今日この頃ですが、本日は宇部市民オーケストラの「気軽にアンサンブル」にご来場いただきありがとうございます。この「気軽にアンサンブル」は2002年の開始以来10年を経過し、宇部オケの恒例行事となって今回で11回目を迎えました。

本日は後半に皆様方になじみの深い小品なども取り入れ、文字通り気軽にお楽しみいただければと考えております。日曜日の午後のひととき、どうぞ最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

プログラム



1. シューベルト 八重奏曲へ長調 D. 803 より第1、4、6楽章

Vn I：笹本 真理子、Vn II：清水 治子、Va：濱野 妙子、Vc：栗林 宏明、Cb：藤野 隆
Cl：向山 尚志、Hr：藤本 弥恵、Fg：村上 曜子

◇ ◇ 休 憩 ◇ ◇

2. 映画音楽「ルパン三世 '78」、「めぐり逢い」、「となりのトトロメドレー」

マリンバ：貞国 泰子、Pf：阿部 優美(客演)、Trb：山本 忍

3. モーツァルト 弦楽四重奏曲第17番変ロ長調 K. 458 「狩り」より第1、4楽章

Vn I：安永 恵、Vn II：清水 治子、Va：濱野 妙子、Vc：栗林 宏明

4. 寺島尚彦「さとうきび畑」

Ob：宗國 敦子、青木 浩明

5. 映画音楽「Summer」、「めぐり逢い」、「私のお気に入り」

6. ベートーヴェン 交響曲第8番へ長調 Op. 93 弦楽五重奏版より第1楽章

Vn I：安永 恵、池田 芳江、縄田 美言、松井 颯子、Vn II：清水 治子、大石 正興、笹本 真理子、
長岡 祥、三宅 亜矢子、Va：濱野 妙子、上野 明弘、吉本 宗明、田中 美幸(客演)、
Vc：栗林 宏明、在田 康子、藤野 緑、Cb：藤野 隆



♪♪♪ 曲目紹介 ♪♪♪

1. シューベルト 八重奏曲へ長調 D. 803 より第1、4、6楽章

シューベルト (1797~1828) 27歳の時の作品で、「歌曲の王」シューベルトらしい美しいメロディにあふれています。この曲はベートーヴェンの七重奏曲に倣っている点が数多くみられ、楽器編成はベートーヴェンよりヴァイオリンが1つ多いですが、楽章の数はどちらも6楽章で、その構成はよく似ています。今回演奏する1、6楽章はそれぞれ序奏付のアレグロ、4楽章は主題と変奏曲という形式もまったく同様です。

2. 「ルパン三世'78」

日本の作曲家大野雄二による作品です。数あるバージョンの中から今回は'78シリーズを選びました。トリオ編成による一味違った雰囲気を楽しんでもらえればと思います。

「めぐり逢い」

カナダの作曲家アンドレ・ギャニオンによる作品です。ピアノ奏者でもありヒーリング音楽の分野においても有名です。この曲は自分達が学生時代にドラマの挿入曲として使われた思い出の曲です。

「となりのトトロメドレー」

日本の作曲家、久石譲による作品です。言わずと知れたジブリ映画において外す事の出来ない名作、名曲です。手拍子等していただき皆さんと一緒に楽しみたい曲ですね。

3. モーツァルト 弦楽四重奏曲第17番変ロ長調 K. 458 「狩」(1784) より 第1、4楽章

「狩」というニックネームは、曲の出だしが、狩の角笛を思わせるところから付けられたと言われていいます。軽快、且つ典雅な曲風でモーツァルトの弦楽四重奏曲のうちで特に親しまれている作品です。

4. 寺島尚彦「さとうきび畑」

この曲はさとうきび畑の情景の描写を通じて、沖縄での悲しい歴史を淡々と歌い上げる曲です。歌の主人公はひとりの少女で、戦争で死んだ父親の顔を知らず、やがて大きくなると、ひとりで父親を探しにさとうきび畑に行く。通り抜ける風の音を聞きながら静かに悲しみを訴える。今日はこの曲をオーボエ2本で演奏します。

5. 「Summer」久石譲

1999年公開の映画『菊次郎の夏』(監督・北野武)のメインテーマです。透き通っていて、とても透明感がある旋律は、どこかなつかしく、過ぎ去っていく夏の寂しさを感じさせます。

「めぐり逢い」アンドレ・ギャニオン (Andre Gagnon, 1942年 -)

ヒーリング音楽でよく知られたカナダの作曲家のピアノ曲。代表作の『めぐり逢い』はTVドラマやBGMでもよく使われ、お馴染みになりました。

「私のお気に入り」(My Favorite Things)

リチャード・ロジャース作曲ミュージカル『サウンド・オブ・ミュージック』のうちの一曲。映画では、雷を怖がってマリア先生の部屋にやってくる子供たちを相手に、「そんなときは自分のお気に入りを思い出すといいわよ」と歌ってくれます。

6. ベートーヴェン 交響曲第8番へ長調作品93 (1812) (弦楽五重奏版)

第1楽章 (Allegro vivace e con brio)

ベートーヴェンの交響曲の中で最も短い可愛らしい作品。派手な曲ではありませんが、瀟洒かつ優美でもあり、聴き所満載の名曲です。今日は1816年にウイーンのス. A. Steiner社から出版された弦楽五重奏版を弦楽合奏で演奏します。